

岡山商科大学孔子学院中国絵画講座を開催

2024 年 1 月 6 日（土）午後 1 時 30 分から、岡山商科大学孔子学院では中国芸術家協会会員である大連外国語大学芸術学院の准教授王春雨をお迎えし、本孔子学院で中国絵画講座を行った。当日まで黎曉妮学院長をはじめ孔子学院スタッフ全員が中国絵画講座に向けて準備を行った。



今回の講座にご参加くださった方は 23 名である。岡山商科大学経済学部准教授で孔子学院副学院長韓雲冬が講座の司会を務めた。当初、岡山商科大学井尻昭夫学長が講座に出席する予定であったが、急用のため、代理として岡山商科大学三浦一男事務局長が講座に出席し、開会の挨拶をされた。三浦一男事務局長は王春雨先生と参加者の皆さんに新年の挨拶をされた。また、井尻昭夫理事長に感謝の意を述べられ、岡山商科大学が今後とも孔子学院の発展をサポートする意志を表すと共に、今後の孔子学院の更なる発展を祈念した。講座の通訳には孔子学院中国語講師朱風が担当した。



王春雨先生は中国特有の民族芸術ー中国の水墨画、特に写意画を中心に、その筆、墨、紙など、及び水墨画の入門技巧を紹介した。また、王先生は実演を交えながら、参加者の皆さんに竹と蘭の水墨画の描き方などを熱心に指導した。講座の時間は 1 時間 30 分と短った

が、参加者の皆さんは王春雨先生の指導の下で、自分なりの作品を完成した。



最後に、王先生は自分の得意な馬の絵を描いた。また、岡山商科大学の新校舎建設を祝うために6匹の馬が描かれた水墨画を贈呈した。



講座にご参加くださった皆さんは「時間が短かったですが、体験は楽しくできました」「日ごろの経験ができないものを経験させていただいた、この講座を受けることができてうれしく思う」「王先生が分かりやすく教えてくださったので、とても楽しかったです」「難しかったが、とても楽しかったです。よい経験になりました」「中国の実技について詳しく教えていただき、有難かったです。素晴らしい速さで絵が出来て感心しました」「とても楽しかつ

たです。ずいぶん前に水墨画を学んだことがあります、また始めようと思いました」という感想を述べた。今後のイベントに関して、「今日のような文化・芸術・書道、料理などのイベントの開催」と「留学生との交流を増やしてほしい」との期待をも述べた。



講座の最後に、岡山商科大学孔子学院副学院長李東輝より閉会の挨拶をした。李副学院長は素晴らしい講座をしてくださった王春雨先生と参加者の皆さんに感謝の意を述べた同時に、新年度には、岡山商科大学のサポートを得ながら、皆様のご要望にお応えできるよう、孔子学院スタッフ一同、内容が豊富な講座を取り込んでいきたいと述べた。

執筆：李東輝・朱風

2024年1月8日